

事業所による自己評価（放課後等デイサービスガイドライン2021年度実施分）
 （事業者に対するアンケート結果）

		チェック項目	はい	いいえ	どちらともいえない	計	改善目標、工夫している点など
環境・体制設備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	11	1	0	12	・定員10名に対するスペースが確保されている。 ・状況によっては、人員配置が難しいと思うことがある。
	②	職員の配置数は適切であるか	9	3	0	12	・管理者、児童発達管理責任者、児童指導員、保育士が配置されている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	1	0	12	・入り口スロープ、多目的トイレ、車いす用の車両が設備されている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返りに、広く職員が参画しているか	11	1	0	12	・事業内容ごとのmtgや全体mtgでのPDCAサイクルを実施している。 ・ヒヤリハットは報告までで終わり改善できていないこともある。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善を計画しているか	10	2	0	12	・毎年アンケートをもとに計画、改善に取り組んでいる。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	11	1	0	12	・毎年HPにて公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善に予定しているか	5	5	2	12	・努力義務の為、第三者評価は行われていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	11	1	0	12	・毎月研修の機会を設けている（個人情報、虐待防止等について） ・非常勤スタッフに対しては、常勤スタッフからの研修を実施。
		チェック項目	はい	いいえ	どちらともいえない	計	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	11	1	0	12	・保護者からのアセスメント・面談、スタッフからのモニタリングをもとに個別支援計画を更新している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9	2	1	12	・アセスメントシート、サポートファイルらやすを使用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	10	2	0	12	・プログラム毎に担当者を付け、情報共有やチームワークができています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	11	1	0	12	・調理、運動、創作、季節イベント等のプログラムに分け毎月様々なプログラムを提案、実行している。 ・2020年度はアグリクラブの活動が新しく始まり、果物狩りも実施した。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	4	1	12	・平日は通常プログラム、休日は特別プログラム、長期休暇は午前中にプログラムを行っている。 ・長期休暇時の目標、課題は設定していないように思える。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	11	1	0	12	・個別、集団での課題、目標が支援内容に組まれている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10	1	1	12	・日報にて前日の内容確認、当日の担当確認や口頭、用紙による情報共有を行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	10	2	0	12	・日報、スマイルシート、ヒヤリハット、トラブル報告書、口頭で1日の振り返り、情報を共有している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	11	1	0	12	・利用者によって記録のフォーマットを変更し、記録を取っている。 ・ケース記録、ヒヤリハット報告書、トラブル報告書など記録を取り、検証改善に繋げている。
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	12	0	0	12	・定期的にモニタリングを行い、利用者に合わせて計画の内容を変更追記している。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	10	2	0	12	⑰手洗い、着替え、社会性P、調理等による自立・生活習慣の支援 ⑱美術、パン作り等プログラム ⑲季節イベント ⑲リトルシネマ、カラオケ
		チェック項目	はい	いいえ	どちらともいえない	計	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10	2	0	12	・各事業所の担当者が参画している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	11	1	0	12	・保護者からの情報共有や直接学校より予定表を教えていただき共有している。 ・連絡調整は電話、連絡帳等で行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	4	6	12	・医療的ケアの対応は行っていないため
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7	5	0	12	・こども発達センターや児童発達支援事業所との連絡を取り合っている。 ・相談員や保護者を通して情報共有している場合がある。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	9	3	0	12	・担当者会議等を通し行っている。相談員を通しての情報が多。

関係機関 や保護者との 連携	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	7	0	12	・困りごとは相談員にするケースが多い。 ・専門機関からの助言や研修がある。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	4	8	12	・具体的な交流の機会がない。 ・桜まつりなど地域のお祭りに参加をしていたが、今年後はコロナの影響で行えていない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	7	5	0	12	・コロナでの実施が少ないが、管理者等が参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	2	0	12	・連絡帳や電話、送迎時、面談などで共通理解をしている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	6	3	12	・情報共有は行っているが、具体的なペアレントトレーニングは行われていない。 ・支援に関して、家庭に協力を得られるよう伝える場合がある。
	チェック項目	はい	いいえ	どちらともいえない	計	改善目標、工夫している点など	
保護者への 説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	11	1	0	12	・契約時に行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	4	0	12	・ないように応じて相談員等と情報共有を行い対応している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	6	5	12	・保護者同士の連携に関してのニーズが薄いため、保護者会は実施していないが、行事などを通して保護者が関わることもある。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	2	0	12	・苦情や問い合わせなどは基本的に当日中に直接または電話、連絡帳等で対応を行っている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	11	0	1	12	・毎月のプログラムカレンダー、Facebook、リトル新聞、HP等。
	35	個人情報に十分注意しているか	9	3	0	12	・注意はしているが、不十分なところもあると思われる。 ・個人情報の研修を実施している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	3	0	12	・連絡帳やアンケートを通じて情報共有がされている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	6	1	12	・桜まつり、夏祭り、千楽フォーラム等の地域イベントもあるが、今年度はコロナの影響があり行えていない。
	チェック項目	はい	いいえ	どちらともいえない	計	改善目標、工夫している点など	
非常時の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	8	0	12	・マニュアル策定をして、職員に周知しているが、保護者への周知が不足している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	4	0	12	・避難訓練を定期的にも実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	12	0	0	12	・入社時や定期的な研修等で対応している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	4	1	12	・必要に応じて記載されている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	4	1	12	・サポートファイルうらやすや保護者等に確認し対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	11	1	0	12	・ヒヤリハットを記入し、mtg等で共有している。